

久永 日記

大府市の日本共産党・久永かずえ市議会議員が、折々の思いを綴ります。「日本共産党大府東後援会」のニュース（年に4回発行）に連載しています。ご希望の方には「後援会ニュース」をお届けします。ぜひ、ご覧ください。

▽以下は、2019年の年明けに発行された「後援会ニュース」・2019年冬号」に掲載したものです。

健康に留意し新たな決意で

早いもので、市議会議員になることを決意してから、

3期12年がたとうとしています。

3期目の今期4年間に限っても、寄せられた生活・

法律にかかわる相談ごとは12月へ昨2018年へまでで

267件に及び、その相談と解決のとりくみのなかで新たな政策ができることもあり
ました。相談者に寄り添って、議員としてできることを、一緒に考えてきた12年間だっ
たと思います。

日本共産党の「市民アンケート」でも寄せられた「議員が自分の報酬アップを自分
で決めて年収を増やすのは反対。税金の使い方がおかしい」「JR新駅の建設は税金の
ムダ遣い」という市民の声をまっすぐ届けて働く議員は、いま、日本共産党・久永
かずえ一人になっています。しかし、多くの市民のみなさんの思いが私の背中を押し
てくれているから、議会では一人でも胸を張って主張しています。

4月の市議選で、まずは日本共産党の2議席を確保し、市民の声を届ける議員を増
やすために頑張ります。

さてさて、久永かずえプライベート政策!?!……

過去最高記録となった体重を、まずは「臨月時」まで戻
すために、夫とウォーキングを始めて1カ月が過ぎました。
健康のために、次の号では良い報告ができるように頑張
ります。(笑)

